

# 防水アクティブアンテナ 取り扱い説明書

このたびは、防水アクティブアンテナをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
**ご注意！ 本品の分解はお勧めしません。特性の変化・再組み立ての困難が予想されます。**

## ■付属品(数量は、各1)

防水アンテナ本体 コントローラ カプラ ACアダプタ 取扱説明書

## ■製品の説明

動作には、ACアダプタが必要です。ACアダプタは、コントローラに接続します。

コントローラには、ACアダプタ接続用のDCジャック(9V・φ2.1mm・センタープラス)、アンテナ本体接続用のDINジャック(5ピン・180°)、大小2つのツマミ、電源ランプがあります。

コントローラの小さなツマミは、電源スイッチと感度調整を兼ねています。反時計方向に回しきると、電源がOFFになります。電源をONすると、電源ランプが点灯します。また時計方向に回すほど、感度が下がります。大きなツマミは、同調周波数調整です。時計方向に回すほど同調周波数が高くなります。

アンテナ本体からは、2本のケーブル(長さ5m)が出ています。一方のケーブルには、DINプラグがついており、コントローラに接続します。他方のケーブルには、ミニジャック(φ3.5mm)がついており、カプラを接続します。ミニジャックのついたケーブルは同軸ケーブル(50Ω)です。

カプラにはミニプラグ(φ3.5mm)がついており、アンテナからの同軸ケーブルに接続します。

ACアダプタ(トランス型)は、コントローラに接続します。ACアダプタの表示は9Vですが、実際の出力電圧は11V以上です。本体動作には、11~18Vが必要です。

カプラは、ラジオを縦方向にしぼるように取り付けます。カプラのループにラジオを通して、ループがラジオにフィットするように留め具でしばって固定します。カプラの取り付け位置が、ラジオの右寄り・左寄りで感度に違いが出ることがあります。感度の良いほうでお使いください。

## ■アンテナの設置

アンテナは軒先や室内など、雨が直接かからない場所に設置してください。雨がかかる場所では、全体を何らかの方法で覆ってください。このとき、結露防止のために密閉しないでください。

アンテナのケースやケーブル引き出し口の防塵防水の保護等級は、IP65です。この防水性能は、数分間の強力なジェット噴流水でも大丈夫という等級です。これより、長時間の雨にさらされると、水の浸透などのおそれがあります。なお防塵性能は、規格内で最も優れるレベルです。

ケーブルは、耐候性にあまり優れません。日常的に天日にさらされる屋外から引き込む場合は、天日にさらされる部分を耐候性に優れるケーブルで延長されることをお勧めします。

アンテナにはループアンテナを採用しており、「8」の字を描く指向性があります。固定される場合は、聞きたい放送局全てが満足できる方向にします。

アンテナ本体の固定金具を、別途お買い求めいただけます。アンテナ本体のケース型番は、タカチ電機株式会社の BCAS102007G です。このケースには、いくつかのオプション部品が用意されています。詳しくは、同社のホームページなどでご確認ください。当方では、オプション部

品の取り扱いをいたしていません。

固定金具ご利用の場合には、本体の4本のボルト(プラスチック製)を開け閉めする必要があります。このとき、3番と呼ばれる大きなプラスドライバーが必要です。開け閉めでは、4本を少しずつ回してください。閉めるときは、対角のボルトを交互に少しずつ行い、パッキンが全体的に密着するようにしてください。

アンテナ本体の向きは、ケーブルの引き出し口が上下方向にならないようにお使いください。またアンテナ本体から出ているケーブルは、あまり強い力で引っ張らないようにしてください。

アンテナ本体の正面中央についているのは、結露防止用のベントフィルターです。水滴は通さず空気や水蒸気を通すことで、ケース内部で結露の原因になる気圧変化を防いでいます。防水性能劣化の恐れがありますので、取り外したりしないでください。

## ■使い方

ラジオの受信周波数を合せます。コントローラの電源を入れ(小さなつまみ)、感度を低めにします(感度が高いと、ベストな周波数調整が難しくなります)。ラジオの音量が最大になるように、周波数調整(大きなつまみ)します。周波数が合ったら、小さなつまみで感度を上げます。アンテナには指向性がありますから、必要に応じてアンテナの向きを変えて調整します。

## ■設計・製作

故障などは、下記までお問い合わせください。なお回路図などの生産資料は、開示いたしていません。ご了承ください。領収書日付の7日後より12ヶ月間を、初期故障を対象にした無償種修理期間とさせていただきます。領収書の保存をお願い申し上げます。部品の磨耗や破損などに対する修理は、有償とさせていただきます。

〒215-0017 神奈川県 川崎市 麻生区 王禅寺西5-3-5-302

電話&FAX 044-989-4317

電子メール [mkatsube@juno.dti.ne.jp](mailto:mkatsube@juno.dti.ne.jp)

勝部 雅稔 (かつべ まさとし)